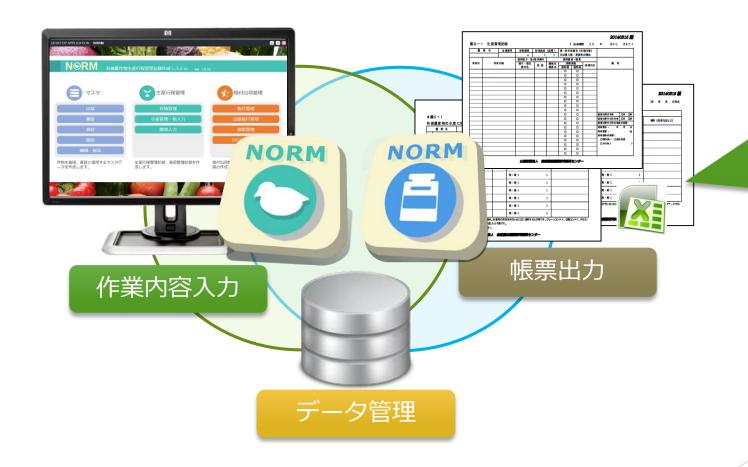


目次

- ▶ NORMとは?
- ▶ どこで手に入るのか?
- ▶ NORM-農作物について
 - ▶ データの紐づき・帳票作成までの流れ
 - ▶主な機能
 - ▶作物の一括入力
 - ▶ よく使う機能のテンプレート化
 - ▶ データ連携
- ▶ NORM-加工品について
 - ▶ データの紐づき・帳票作成までの流れ
 - ▶主な機能
 - ▶ 在庫量確認機能
 - ▶ トレースバック・フォワード確認機能

NORMとは?

有機農作物・加工品の生産行程に関するデータを管理し、帳票として出力することができるアプリケーションです。



名前の意味は

Normal Form (標準形)

有機JASの標準的な帳票を作成するという 意味を込めています。

NORMは2種類



・・・農作物を管理します



・・・加工品を管理します

どこで手に入るのか?

農林水産省のホームページからダウンロードすることが可能です。





NORM-農作物について

以下の12種類の帳票を作成することが可能です。

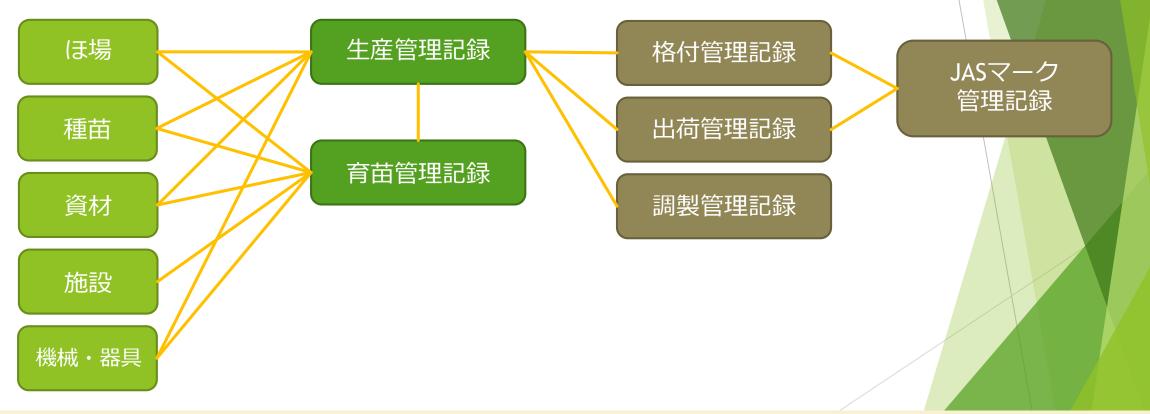
- ▶ ほ場
- 種苗
- ▶ 資材
- 施設
- ▶ 機械・器具

- ▶ 生産管理記録
- ▶ 育苗管理記録

- ▶ 格付出荷管理記録
- ▶ JASマーク管理記録
- 調製管理記録
- ▶ 出庫格付管理記録
- ▶ 格付総量

データの紐づき

各帳票を作成するためのデータ同士が紐づきます。例えば、ほ場の帳票で作成したデータが生産管理記録で選択され、生産管理記録のデータが格付記録で選択されます。



一度入力したデータは、他の帳票作成を行うためのデータとして選択できるようになるので、同じデータを 再度入力する手間が省けます。

帳票作成までの流れ

Double Click!!



デスクトップ

起動

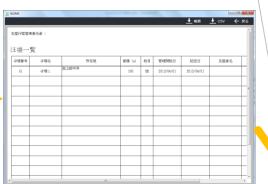
画面選択



ホーム画面



管理画面



帳票プレビュー



出力

編集画面

帳票

確認

* ほ場番号: * ほ場名:

本面積(a):本地目:管理開始日:認定日:生産者:

編集・追加

帳票

主な機能

機能 1

作業の一括入力

トマト、ホウレンソウ、キャベツを生産しているほ場でそれぞれ『耕起』をした場合など、複数の ほ場にわたって同じ作業をした場合にそれぞれの帳票に書き込むことなくまとめて入力することが できます。

機能 2

よく行う作業のテンプレート化

よく行う作業をテンプレートに設定しておくことで、ボタン一つで作業を呼び出せます。

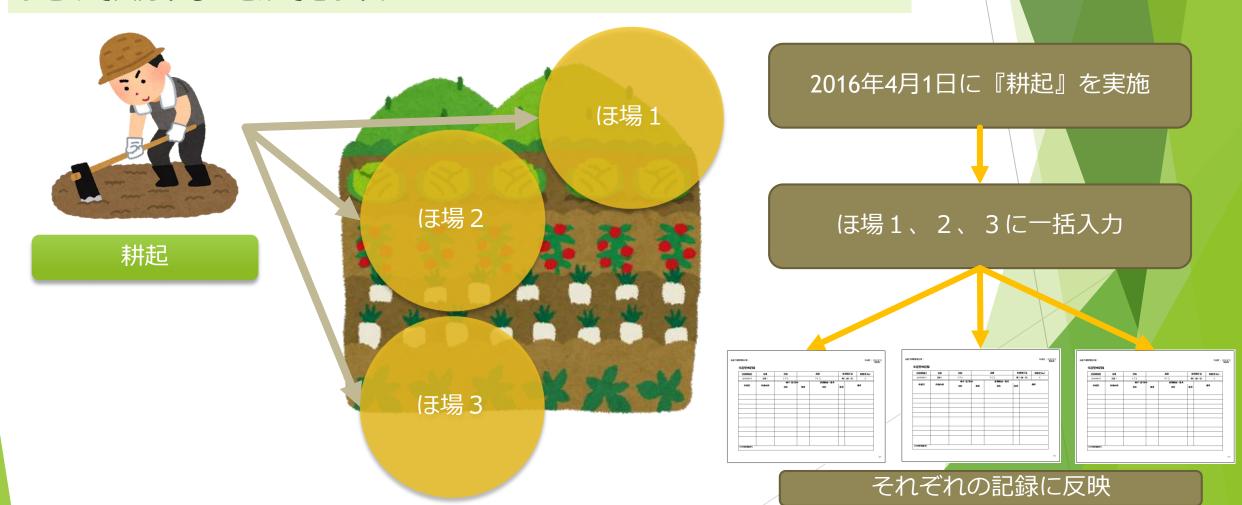
機能 3

データ連携

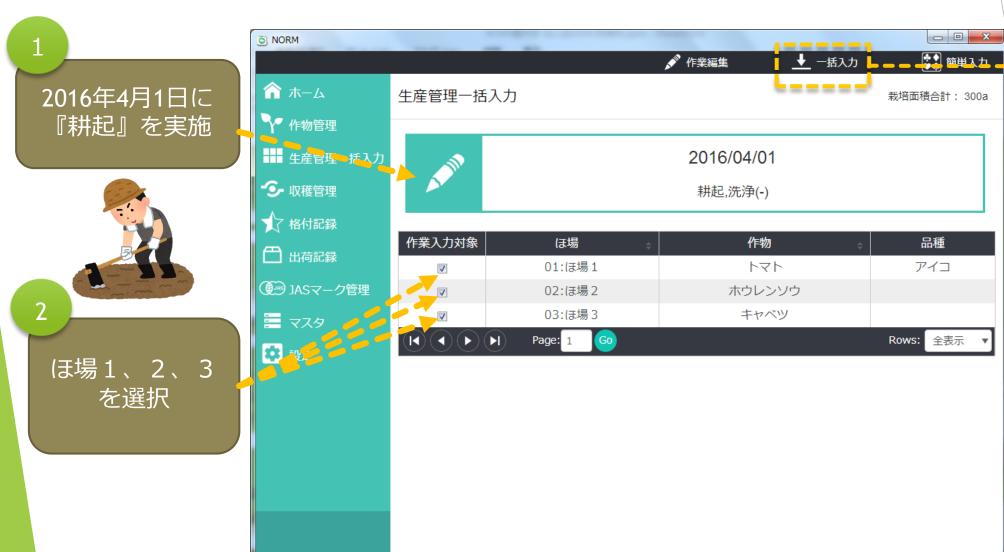
生産者が複数人いた場合に、それぞれのNORMで扱っているデータを一か所に集めることが可能です。

作業の一括入力

複数のほ場にわたって同じ作業をした場合にそれぞれの帳票に書き込むことなくまとめて入力することができます。



作業の一括入力-NORM使用

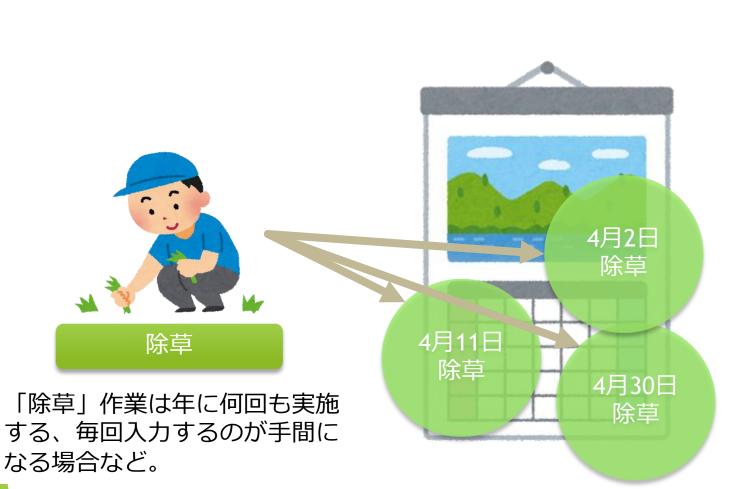


一括入力 それぞれの記録 に反映

※同じ作業であれば一度に入力することが可能です。

よく行う作業のテンプレート化

『除草』という作業をテンプレートに設定しておくことで、ボタン一つで作業内容を呼び出せます。



2016年4月30日に『除草』を実施 「除草作業」テンプレート使用 記録に反映

よく行う作業のテンプレート化-NORM使用



1 作業テンプレート が表示される

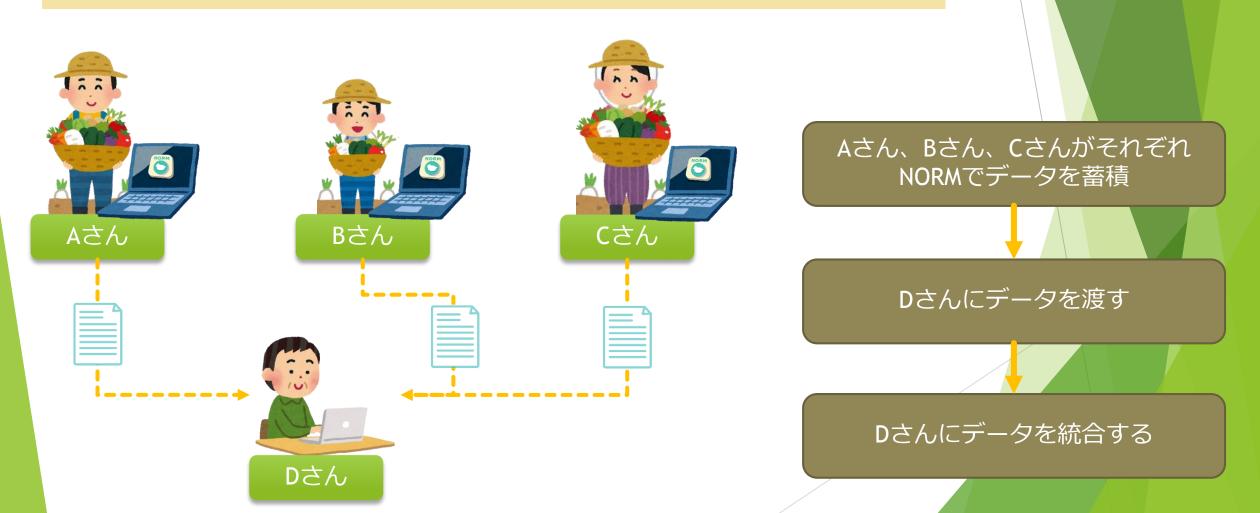
> 作業テンプレートを選択する と編集画面に反映される

「OK」ボタンを選択すると記録に 反映されます

※同じ作業であれば一度登録すれば何度 でも選択するだけで入力が可能です。

データ連携

生産者が複数人いた場合に、それぞれのNORMで扱っているデータを一か所に集めることが可能です。



データ連携-NORM使用







1

Aさんの所有している 項目と、Dさんの持っ ている項目を合わせ ます。

2

統合が完了するとDさ んのデータにAさんの データが取込まれま す。

DさんはAさんの作業した内容をまとめて、帳票として出力できるようになります。